Gibraltar
ジブラルタ生命

先生 大人は
なんで保険に入るんですか？

大人になると、責任が増えます。守りたい、守らなければいけない人が現れてきます。
でも、もしも予期せぬことがあって、大きなお金が必要になったら……。大切な人を守りきれなくなるかもしれません。
そのとき、たくさんの人から少しずつ集めておいたお金を、まとめて、必要としている人に「使ってください」と渡すことができれば……。
これが「ひとりは万人（ばんにん）のため、万人（ばんにん）はひとりのため」と考える保険の思想。
人はひとりで生きるより、助け合って生きるほうが素敵だし、賢い。そう思って、大人は保険に入るのです。

先生の保険

教職員だけが入れる「教弘保険」
34歳までは「ユース教弘保険」
35歳からは「新教弘保険」

＊お気軽に、弊社ライフプラン・コンサルタントにお声がけください

共済事業（提携保険事業）提携保険会社
ジブラルタ生命保険株式会社
本 社／〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10
コールセンター（通話料無料）0120-37-9419（ミナ キョウイク）
ジブラルタ生命のホームページ https://www.gib-life.co.jp
SCP-2019080 情報提供資料

（公財）日本教育公務員弘済会岐阜支部の職員

支部長 大塚 弘士

専任幹事 稲川 貴士

課 長 杉村 宜利子

（株）岐阜教弘の職員

代表取締役 七野 武稔

係 長 立岩 身和子

公益財団法人 日本教育公務員弘済会岐阜支部
〒500-8268 岐阜市茜部菱野4-103
Tel 058(272)9513 Fax 058(213)0131
URL：https://www.gifu-kyoko.jp/

公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称：（公財）日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

公益財団法人
日本教育公務員弘済会岐阜支部

明日をきずく

令和6年
No.106
夏号

威嚇（アゲハの幼虫）

撮影：坂井 憲治（全日本写真連盟会員）

たすけあいの輪

弘済会は、学校・教職員、ジブラルタ生命との「たすけあいの輪」を広げ、「最終受益者は子どもたち」の理念の下、教育振興の充実を図るとともに会員の皆様の生活に安心と潤いをお届けします。

2024 サマーキャンペーン

本年度の応募用紙は、各学校に別途お送りしています。

実施期間
7月1日～9月15日

＊友の会教弘会員の皆様については、6月下旬に別途案内しております。
応募期間 6月15日～7月31日

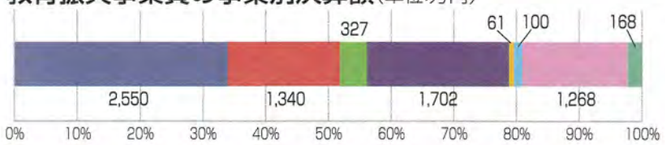
編集・発行：公益財団法人 日本教育公務員弘済会岐阜支部 ／ 株式会社 岐阜教弘　発行責任者：大塚 弘士

令和５年度（公財）日本教育公務員弘済会岐阜支部
事業の報告　事業費総額 1億2,125万円（諸経費を含む）

令和5年度の基本方針
①学校教育の振興を願って、幼児・児童・生徒・教職員、学校を支援する。
②会員やそのご家族の生活に潤いを届ける。
③教職員が教育の充実に専念できるよう、教職員やそのご家族の生活に安心を届ける。

◆教育振興事業　9,976万円（諸経費を含む）

教育振興事業費の事業別決算額（単位:万円）



1.奨学事業　2.教育研究助成事業　3.教育文化事業
- 1−①貸与奨学金
- 1−②給付奨学金
- 2−①教育団体研究助成
- 2−②学校研究助成
- 2−③教育出版
- 3−①奨励金助成
- 3−②特別学校助成
- 3−③へき地・複式学校教育支援

2-① 教育団体研究助成

教育研究会への助成（117万円）
- 県公立幼稚園・こども園教育研究会
- 県小中学校教育研究会
- 県高等学校教育研究会
- 県特別支援学校教育研究会

教育団体への助成（130万円）
- 県公立幼稚園・こども園長会
- 県小中学校長会
- 県小学校長会
- 県中学校長会
- 県高等学校長協会
- 県学校職員組合
- 県教職員組合
- 県小中学校事務職員研究会
- 県公立小中学校事務職員組合

研究大会への助成（大会の規模に応じて助成・79万円）
- 令和5年度東海地区建築教育研究会総会・研究会
- 令和5年度東海三県農業高等学校長並びに指導主事等連絡協議会
- 2023年度視覚障害教科教育研究会
- 第53回全国盲学校副校長・教頭会総会・研究協議会岐阜大会
- 全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会第56回東海支部総会・研究協議会
- 第47回東海地区特別支援学校知的障害教育研究大会
- 令和5年全国高等学校長協会家庭部会東海地区連絡・研究協議会
- 令和5年度東海北陸教育研究所連盟総会・第108回研究協議会

【郡上市立高鷲小学校】

「ジャンプの課題」を設定した授業

【白川町立白川中学校】

音程・リズムを確認しながらパート練習

【岐阜県立羽島北高等学校】

ショッピングモールでの書道パフォーマンス

【岐阜県立大垣特別支援学校】

岐阜県警察音楽隊とのコラボ音楽会

2−② 学校研究助成（各上限20万円）

岐阜市立長森南小学校	美濃加茂市立太田小学校	関市立緑ヶ丘中学校
岐阜市立早田小学校	可児市立東明小学校	白川町立白川中学校
岐阜市立茜部小学校	白川町立黒川小学校	御嵩町立上之郷中学校
岐阜市立七郷小学校	多治見市立脇之島小学校	瑞浪市立瑞浪北中学校
羽島市立中央小学校	土岐市立泉小学校	恵那市立恵那西中学校
各務原市立中央小学校	瑞浪市立瑞浪小学校	恵那市立串原中学校
瑞穂市立穂積小学校	恵那市立串原小学校	高山市立丹生川中学校
山県市立大桑小学校	中津川市立福岡小学校	下呂市立竹原中学校
大垣市立牧田小学校	高山市立北小学校	岐阜県立羽島北高等学校
海津市立西江小学校	高山市立山王小学校	岐阜県立大垣東高等学校
養老町立広幡小学校	下呂市立小坂小学校	岐阜県立大垣工業高等学校
垂井町立東小学校	岐阜市立岩野田中学校	岐阜県立関有知高等学校
神戸町立北小学校	岐阜市立境川中学校	岐阜県立加茂農林高等学校
池田町立池田小学校	各務原市立緑陽中学校	岐阜県立中津商業高等学校
関市立桜ヶ丘小学校	各務原市立川島中学校	岐阜県立長良特別支援学校
関市立板取小学校	大垣市立西中学校	岐阜県立大垣特別支援学校
郡上市立高鷲小学校	大垣市立南中学校	

【二次募集】

岐阜市立島小学校	郡上市立和良小学校	大垣市立北中学校
岐阜市立長良東小学校	美濃加茂市立加茂野小学校	大垣市立江並中学校
各務原市立那加第二小学校	可児市立桜ヶ丘小学校	美濃市立美濃中学校
各務原市立稲羽東小学校	多治見市立北栄小学校	郡上市立大和中学校
本巣市立真桑小学校	土岐市立肥田小学校	美濃加茂市立東中学校
笠松町立下羽栗小学校	瑞浪市立釜戸小学校	可児市立蘇南中学校
大垣市立墨俣小学校	恵那市立中野方小学校	多治見市立平和中学校
海津市立下多度小学校	高山市立江名子小学校	多治見市立南姫中学校
養老町立池辺小学校	飛騨市立神岡小学校	土岐市立濃南中学校
関ケ原町立関ケ原小学校	岐阜市立長森南中学校	高山市立清見中学校
大野町立大野小学校	各務原市立鵜沼中学校	飛騨市立神岡中学校
関市立武芸小学校	岐南町立岐南中学校	岐阜県立大垣北高等学校

3−① 奨励金助成（各25万円）

防災ネットワーク　シェイクハンド

ＮＰＯ法人　ひまわりの花

美濃加茂市
適応指導教室
あじさい教室

ＮＰＯ法人　いわむら一斎塾

3−② 特別学校助成（教育図書等の贈呈）

公立幼稚園・こども園等44園（各1.5万円）
国公立小学校75校　国公立中学校63校（各7万円）
公立特別支援学校12校（各15万円）

【安八町立名森小学校】

【各務原市立那加中学校】

【岐阜県立岐阜聾学校】

3−③ へき地・複式学校教育支援（各上限10万円）

岐阜市立網代小学校	恵那市立飯地小学校	高山市立本郷小学校
本巣市立外山小学校	恵那市立上矢作小学校	高山市立栃尾小学校
垂井町立合原小学校	高山市立岩滝小学校	飛騨市立河合小学校
美濃加茂市立三和小学校	高山市立荘川小学校	下呂市立宮田小学校
恵那市立中野方小学校	高山市立朝日小学校	恵那市立恵那北中学校

【恵那市立飯地小学校】

元世界チャンピオンの一輪車教室

【高山市立栃尾小学校】

近隣の小学校とオンライン授業

一輪車講習会
白川町立佐見小学校
下呂市立上原小学校

4 第29回「日教弘教育賞」論文

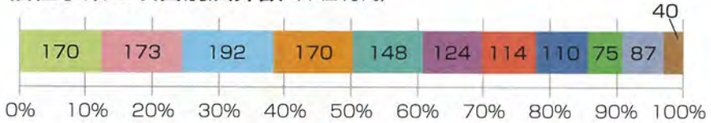
日教弘最優秀賞・岐阜支部最優秀賞
【学校部門】　■岐阜県立坂下高等学校　　地域連携　その先をめざす小規模高校の実践　～「咲明日（さかした）高校マルシェ」の活動を通して～

日教弘奨励賞・岐阜支部最優秀賞
【学校部門】　■中津川市立東小学校　　だれもが「分かる」「できる」授業　～特別支援教育の考え方を基盤として～
【個人部門】　■瑞浪市立稲津小学校　奥村　尚浩　　学校経営構想の精度向上と指導観の統一を図る取組　～「児童へのアセスメント」と「職員との対話」を通して～

岐阜支部優秀賞
【学校部門】　■山県市立大桑小学校　　学校の教育目標「力いっぱいやりぬく大桑の子」の具現～官民協働での多様な体験学習を生かした非認知能力の育成～
【個人部門】　■美濃加茂市立伊深小学校　宮西　祐治　　感覚統合論を柱に据え児童一人一人の発達課題の改善を目指した学校経営への挑戦
～発達に偏りがみられる子どもたちの指導を通して職員一人一人が自らボトムアップできる学校づくりを目指して～

◆福祉事業　1,837万円（諸経費を含む）

福祉事業の項目別決算額（単位:万円）



◆共済事業　ジブラルタ生命との提携保険事業

令和5年度実績　教弘保険　加入口数　12,150（内新規口数　6,662）
加入件数　814（内新規件数　309）

保険金・給付金の状況
- 死亡保険金（68件・1億1,590万円）
- 入院給付金（53件・404万円）
- 手術給付金（40件・357万円）

セミナーの実施

■セミナー参加者の感想
- 分かりやすい説明ありがとうございました。いろいろと参考になる話が聞けてよかった。
- お金の寿命の話が面白かった。お金に働いてもらい、お金の寿命を延ばすことで、充実した生活を送りたい。
- 初めて年金について聞き、勉強になった。シミュレーションで自分たちに置き換え、夫婦で今後の事を考えたい。
- 退職前に不安に思っていることをいろいろ聞けてよかった。情報の取得と早めの計画が必要だと分かった。
- 退職後のライフプランを真面目に考えようと思った。五十代後半の方には特に役立つ話で、聞いておかないと損。
- これまで自分のことしか考えていなかった。今後のこととして、親の介護・相続についても勉強していきたい。

令和6年度（公財）日本教育公務員弘済会岐阜支部 支部長、副支部長及び幹事・監査

支部長		副支部長	
大塚　弘士	（常任）	梅村　高志	美濃加茂市立太田小学校
副支部長		**専任幹事**	
後藤周太郎	岐阜県立長良高等学校	稲川　貴士	（常任）
幹　事			
氏　名	所　属	氏　名	所　属
佐藤　幹彦	各務原市立蘇原中学校	藪下　基	友の会
野々山伸一	岐阜県立各務原高等学校	平川　正夫	岐阜市立藍川東中学校
田口めぐみ	瑞穂市立南小学校	長谷川寛典	山県市立伊自良南小学校
溝下　肇	岐阜県立岐山高等学校	早野　普文	大垣市立中川小学校
旗屋　修子	七宗町立上麻生小学校	後藤　美華	美濃市立牧谷小学校
長谷川督翁	岐阜県立加納高等学校	日比野浩二	美濃加茂市立山之上小学校
堀部　和香	岐阜県教職員組合	河合　哲仁	多治見市立市之倉小学校
金森　健司	岐阜市立本荘小学校	遠山　京子	中津川市立付知北小学校
水野　弘規	池田町立池田中学校	上出　武則	高山市立国府小学校
古里　泰朗	飛騨市立古川中学校	村上　達也	岐阜県学校生活協同組合
中藪　和基	高山市立日枝中学校	片桐　学	岐阜県学校生活協同組合
監　査　（3名）			
石樽　千恵	岐阜市立城西小学校	岡田　靖子	羽島市立正木小学校
三宅　治朗	岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校		

令和6年度（公財）日本教育公務員弘済会岐阜支部 運営委員（31名）

氏　名	所　属	氏　名	所　属
鵜飼陽一郎	岐阜県立本巣松陽高等学校	花村　英泰	関市立武芸小学校
石橋　信弘	岐阜市立芥見東小学校	林　満春	岐阜県立関高等学校
大島　裕二	岐阜市立島中学校	宇佐見桂己	郡上市立口明方小学校
髙見　幸弘	岐阜市立草潤中学校	石原　毅	御嵩町立上之郷小学校
小森　孝二	岐阜市立長森中学校	渡辺　隆正	八百津町立八百津中学校
西野　勇仁	岐阜県立長良高等学校	森川　賢二	岐阜県立加茂高等学校
篠田　恒子	各務原市立蘇原第二小学校	中村　勝	瑞浪市立瑞浪中学校
豊田　直子	瑞穂市立西小学校	田口　稔	岐阜県立多治見工業高等学校
遠藤　剛	各務原市立那加中学校	中宿　清美	多治見市立北栄小学校
奥田　晃大	山県市立いわ桜小学校	平林　尚子	恵那市立東野小学校
西脇久美子	養老町立笠郷小学校	林　信二	中津川市立落合中学校
藤原　竹志	岐阜県立大垣工業高等学校	松木　詠史	岐阜県立恵那高等学校
若園あゆみ	神戸町立下宮小学校	山下　和博	下呂市立馬瀬小学校
横幕　将成	大垣市立上石津学園	中谷　浩之	飛騨市立古川中学校
梅木えりか	岐阜県立海津明誠高等学校	東畑　由実	岐阜県立高山工業高等学校
松岡真由美	揖斐川町立谷汲中学校		

教育振興事業ダイジェスト

公益財団法人日本教育公務員弘済会岐阜支部が行う教育振興事業は、「最終受益者は子どもたち」という理念の下で進められています。前ページ・本ページでは「奨学事業」「特別学校助成事業」「学校研究助成事業」「へき地・複式学校教育支援事業」「奨励金助成事業」の実践の一部を紹介しています。

■ 給付奨学生：県立高校定時制・普通科男子　給付奨学金

現在18歳です。私は中学を卒業した際に、進学の道を選択せず就職を決めました。職場の方もよくしてくださり、業務内容もとても楽しかったです。ですが、時が経つにつれて段々と「自分はこのままで良いのだろうか?」と思うようになり、最終的には「もう一度勉強がしたい」と思い、令和4年度の12月をもって以前働いていた職場を退職し現在に至ります。

現在は昼はバイト、夜は学校という生活を送っています。体力的に厳しいと思う反面、将来の自分の為と思うとモチベーションが上がるのでなんとかやっていけています。

学校生活では友達もでき、勉強もできているので満足しています。入学当初は周りと年が離れていることもあり上手く馴じめるか不安でしたが、幸いにも同級生や他学年の生徒に恵まれて楽しく学校生活を送ることができています。

体力的にしんどいと感じるときもありますが、自分で決めたことなので卒業までまだまだ遠い道のりですが、頑張ってやっていけたらと思っています。

■ 郡上市立牛道小学校　特別学校助成

「たっぷりあそべるあたまがよくなるあそび絵本セット」「図書館版スクール鬼ごっこ」「新刊絵本セット」など、児童が仲間と一緒に楽しんで読める図書を助成していただきました。1年生体育の「鬼遊び」では、本を見ながらやってみたい鬼ごっこを決めました。雨の日の休み時間には、班の仲間と一緒にあそび絵本を見て仲を深めました。

図書館祭りでは、パズルやポイント制のミッション、おすすめの本の紹介を行い、読書に親しむ工夫をしています。

本校では1週間に3日朝読書の時間があり、落ち着いて読書に取り組む習慣を付けています。地域ボランティアの方を招いての読み聞かせも行っています。また、週末には、家庭読書の日「家読」を呼びかけ、家庭で読書に親しんでもらい、心の豊かさを育んでいくようにしています。

■ 各務原市立緑陽中学校　学校研究助成

本校では、タブレットを使用した授業や生徒会活動を行っています。しかし、通級指導教室と日本語指導教室、体育館にはWifi環境が整備されておらず、タブレットを使用することができませんでした。これらの場所にもWifi環境が必要であると考え、今回の助成でWifi環境を整えました。

本校には、外国籍生徒が8名在籍し、うち6名が日本語指導教室を利用しています。6名の日本語能力は同じではないため、日本語指導教室の担当教員は支援の工夫を模索していました。タブレットを使って一人一人に合った日本語学習ができるようになり、一人一人が日本語能力を身に付け、日本で生活していく力を身に付けるようになりました。

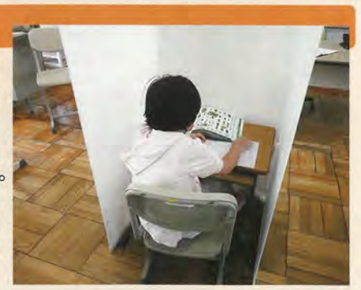
■ 垂井町立合原小学校　へき地・複式学校教育支援

本校では、地域人材から学ぶ機会を多く設けており、3年生では、地域で工房を持っている方と竹炭を使った作品づくりをしています。

昨年度まで、講師の方が竹や木の枝、松ぼっくり、木の実などを窯で炭にして、材料として持ってきてくださり、作品づくりをしていました。児童にとって、それでは竹などの材料が炭になる工程が実感できません。どのように窯に入れるのか、火をつけるとどのように燃え、温度はどのくらいになるのか、どれくらい時間がかかるのか。児童が講師の方の技術や苦労を実感できれば、地域のよさや素晴らしさを感じ取ることができるのではないかと考えました。

そこで、今回助成いただいたビデオカメラで材料が炭になる過程を撮影し、作品づくりの前に児童に見せました。映像からは炭づくりの難しさや苦労を感じ取ることができ、作品作りへの意欲が高まりました。

■ 美濃加茂市立太田小学校　学校研究助成



本校には、国際教室（外国人対応日本語指導通級教室）や特別支援通級教室、特別支援学級が設置されています。これらの児童には、教科の授業以外にも楽しくコミュニケーションしたり、心の安定を図ったりする場をつくることが大切です。

国際教室では、今回助成の「なわとびポールセット」や「バランスボール」を使った活動を行い、外国人児童が遊びの中で習得した日本語を使うことができるようにしています。

特別支援通級教室や特別支援学級では、今回助成の「折りたたみシールド」を活用しています。3学年以上の児童が在籍する複式学級の特別支援学級では、個に応じて授業内容が大きく場合が多々ありますが、シールドを積極的に活用して各自の学習に専念できています。

■ 瑞浪市立瑞浪北中学校　学校研究助成

本校では、平成31年4月1日に旧瑞陵中学校、旧日吉中学校、旧釜戸中学校の3校が統合され誕生し、令和5年度で開校5年目を迎えています。

開校初年度からコロナ禍により合唱活動が制限されていたこともあり電子ピアノの活用機会もありませんでしたが、合唱活動再開に向けた準備をしている際に、クラス数に対して電子ピアノの台数不足が明らかになりました。今回弘済会より電子ピアノを助成いただきました。

朝の会、帰りの会等では、各教室において指揮者・伴奏者と合わせた練習、ピンポイントの反復練習を行っています。電子ピアノの配置は、生徒の感想に述べられているように伴奏者にとってとてもありがたいことでした。

「教室に電子ピアノが設置されたことで、合唱練習がない時にも個人で練習することができているし、指揮者と合わせてタイミングやスピードを調整することにも少しずつ取り組めています。12月14日に行われる予定の合唱発表会は、私たちにとって最初で最後の合唱発表会です。その時に、自分たちが満足できる合唱を超えて、聴く人たちに自分たちが伝えたい思いが伝わる合唱を目指して取り組んでいきたいです。」（生徒の感想）

■ 高山市立北小学校　学校研究助成

子どもたちの感性を育むために、「ホンモノにふれさせること」を授業や学校生活の中で意図的に位置づけていますが、直接触れることができないことも少なくありません。そんな時、今回助成いただいたプロジェクターはその役割を担うことができる有効なツールでした。

5年生は高山警察署から講師を迎えて、SNSで犯罪に巻き込まれていく様子を鮮明な映像で視聴しました。SNSを利用する人が責任をもって返信しなくてはいけないことを学習しました。学校では一人一台タブレットを用いて学習する時間が増え、家庭でもスマートフォンやタブレットの所持率が増えています。どの子もSNSの正しい使い方を身に付けておく必要があることを、子どもたち自身が実感し、学び取っていく大切な学習となりました。

■ 岐阜県立関有知高等学校　学校研究助成

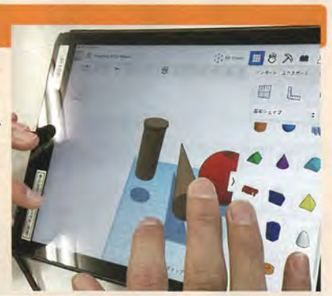
本校では、生徒自身が本校を誇りに思い、教職員自身が本校での経験が今後のキャリアにつながると意識し、生徒も教職員もその特色や自慢を自分の言葉で語り出す姿を目指しています。そのため、生徒や教職員自身の日頃の言動から価値あるものを見つけ、それを言葉に変え、種として蒔き、花咲くまでじっくり育てる取り組みに着手しました。

職員会議での「キャッチコピー」づくりのグループワーク、生徒会の呼びかけによる生徒への募集と選考を経て、教員と生徒の協働による標語をつくりました。

標語1「青春 STEP UP!関有知ブランド　笑顔満点!関有知プライド」
標語2「姿で魅せる!関有知ブランド　挨拶で心をつなぐ!関有知プライド」

今回の助成を活用してこの標語入りの横断幕を作成し、5月の球技大会で披露し、その後長良川鉄道から見える東門に標語1を、地域住民や送迎する保護者から見える正門に標語2を設置しました。「横断幕」は、生徒や教職員が「関有知ブランド・プライド」を意識するのに、大きな役割を果たしています。

■ 岐阜県立長良特別支援学校　学校研究助成



本校では令和4年度より、校内でeスポーツ大会を行っています。幅広い実態の中、プログラミングロボットやVR、視線入力装置や外部スイッチ等を活用して取り組んでいます。この大会の優勝メダルを今回助成の3Dプリンタで作りました。以前生徒が描いたイラストを取り込み、それを立体化させ、本校のシンボルマークをメダルにしました。

また、物を作ることが好きな中学部の生徒は、3Dプリンタで製作する物のデザインをアプリを使用して作成しています。シンプルな図形を組み合わせて「けん玉」を作成しました。操作が慣れたら次は「ルービックキューブ」も作ってみたいと考えています。

自分の描いた物、データで作成した物が目の前でできあがっていくことは児童生徒には非常に面白く、興味をもって取り組みました。今後は主に図画工作や美術、自立活動の時間に活用していく予定です。

■ NPO法人 いわむら一斎塾　奨励金助成

「人づくり、心育てはまちづくり」を基本理念とするNPO法人いわむら一斎塾では、約10年前から岩邑小学校の「先人学習」「ふるさと学習」（いわむらプラン）に講師を派遣しています。

1年生では岩村の自然や歴史的建造物などを訪ねた町探検、2年生ではそれを深め、3年生では地域のまちづくりと岩村城の歴史や女城主について学び、4年生では環境学習と関連して岩村町出身の植物学者三好学、5年生では地域文化学習と関連して下田歌子、6年生では地域歴史学習と関連して佐藤一斎を学んでいます。

5年生・6年生では、2人の先人（下田歌子・佐藤一斎）が活躍した江戸・東京の史跡、遺産などを今回助成のパソコンを活用してスライドで説明したり、実物の書籍や書軸を見せたり、校外に出て遺跡巡りをしたりしています。5年生は「下田歌子賞」への応募、6年生は「言志録～佐藤一斎まつり～」で「言志四録」の群読も披露しています。

あなたの学校のジブラルタ生命保険岐阜支社
教弘保険担当ライフプランコンサルタントを紹介します

本年度弘済会岐阜支部の共済事業（提携保険事業）担当のみなさんです。
「教弘保険」について、お気軽にご相談ください。

岐阜第一営業所

大河内 佑季 所長

洞 敬子 LC

岐阜第二営業所

伏屋 昌幸 LC

永岡 真美子 LC

大橋 理恵 LC

稲村 浩子 LC

伊藤 真由 LC

若原 成子 LC

岩菅 将明 所長

岐阜第三営業所

青木 明美 LC

勝峯 清美 LC

淺井 隆治 所長

小酒井 美恵子 LC

洞口 三千代 LC

中村 賢照 LC

春山 尚道 LC

大垣営業所

浅野 里美 LC

小松 親尚 LC

佐藤 紘子 LC

野津 梨恵 LC

竹内 香里 LC

古田 智大 所長

今村 ミチ子 LC

島田 一夫 LC

川口 智左衣 LC

阿知波 香 LC

中村 弘慈 LC

加藤 美保子 LC

加納 健一郎 LC

野崎 麻莉江 LC

関第一営業所

近松 美智留 所長

吉田 はるえ LC

武市 真巨 LC

吉田 均 LC

後藤 実季 LC

辻 有理 LC

加藤 裕美子 LC

関第二営業所

井藤 千香 LC

山田 絵里子 LC

三宅 奈月 LC

生越 雅晴 所長

長谷部 健作 LC

小寺 明代 LC

嶋 仁美 LC

内藤 真澄 LC

太田 彪吾 LC

美濃加茂第一営業所

知久 和彦 所長

安江 悦子 LC

谷口 初子 LC

小島 道子 LC

池田 佐登子 LC

岩垂 善美 LC

吉岡 ひとみ LC

井藤 礼子 LC

成戸 万恵 LC

古田 美紀子 LC

染川 義博 LC

松崎 真依 LC

日高 夏美 LC

小栗 睦子 LC

美濃加茂第二営業所

河村 直紀 所長

多治見営業所

佐藤 隆俊 所長

久芳 秀子 LC

菊島 悟 LC

櫻井 わかな LC

山路 裕恵 LC

安藤 浅美 LC

今井 昌代 LC

大矢 紗菜 LC

中西 文美 LC

大島 勇気 LC

中西 香予 LC

恵那営業所

熊野 博文 所長

鈴村 百合子 LC

佐々木 美奈子 LC

可知 千代子 LC

安江 万里子 LC

加藤 康子 LC

越野 勝正 LC

高山営業所

下島 洋子 LC

河邉 龍太郎 所長

髙木 由紀子 LC

藤本 雅也 LC

尾上 夏希 LC

加藤 優子 LC

森下 陽香 LC

松尾 育美 LC

教弘保険に関するお問い合わせは、
学校担当ＬＣまたはお近くのジブラルタ生命保険株式会社営業所まで。

岐阜 第一・第二・第三営業所	大垣営業所	関 第一・第二営業所
058-267-6006	0584-83-4500	0575-22-3793

美濃加茂 第一・第二営業所	多治見営業所	恵那営業所	高山営業所
0574-25-3658	0572-21-3732	0573-20-0055	0577-32-1623